誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和７年３月１４日現在　　江戸川区立西小岩小学校

ともに、生きる。 江戸川区

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	・OJT研修、ICT研修などを通して、「お互いに助け合い高め合う教師集団」として指導力を向上させる。 ・「授業参観週間」等で他教員の授業を参観し、授業後の話し合いを通して、指導力を向上させる。 ・高学年教科担任制の導入による系統的・専門的かつ誰にでも分かりやすい授業を実践する。	・東京ベーシック・ドリルテスト及び江戸川区学力定着度調査を年３回実施する。 ・東京ベーシック・ドリルやドリルパークを週１回ステップアップの時間に実施する。 ・よむYOMUワークシートを週１回、ステップアップの時間に実施する。（４，５，６年）	・話型、「話し方・聞き方名人」を掲示し、言語環境を整える。 ・家庭学習時間を知らせ、江戸川っ子study week！などを活用して課題に取り組む習慣を付ける。 ・読書バッグに本を入れていつでも手に取れるようにする。
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・UDの視点を取り入れて学習環境を整える。 ・児童が選択したり設定したりできる学習課題や学び方を考え、個別最適な学びを実現する。 ・生活指導全体会及び生活指導夕会にて児童についての共通理解を深め指導にあたる。	・UDの視点を取り入れて学習環境を整える。 ・放課後学習教室（EDOスク）と連携を図り、「分かった」「できた」を実感できるようにする。 ・学びにアクセスできない児童をゼロにするため、タブレット等の活用により学びを保障する。	・手立てや成果を「見える化」して課題に取り組みやすくし、達成感をもてるようにする。 ・児童が選択したり設定したりできる学習課題や学び方を考え、個別最適な学びを実現する。 ・ドリルパークなどで、下学年の課題やできそうな課題に取り組ませ、意欲をもたせる。
成果指標	・OJT研修年８回以上、ICT研修年４回以上 ・「誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン」のPDCAによる実施　70％以上	・江戸川区学力調査目標値達成率　平均70％ ・東京ベーシックドリル７割通過率60％以上 ・児童アンケートで「授業の内容はよく分かりますか」肯定的な解答の割合９０％以上	・児童アンケートで「毎日、家庭学習（各学年×10分）することができていますか」の肯定的な回答の割合80％以上